

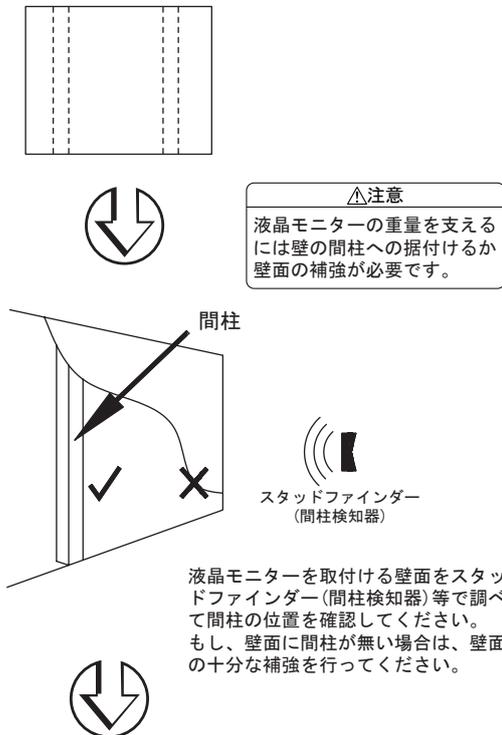
- ⚠ **注意** ●本製品は取付業者指定商品です。本製品の取付工事は必ず取付工事専門業者にご依頼ください。この商品は落下事故などの危険を防ぐため、取付方法などに十分注意する必要があります。従って、本製品は十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施工を行うことを前提として販売されています。
- 組立不良、取付工事不良、取付強度不足、誤使用、改造及び天災などによる事故につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ⚠ **危険** ●本製品を設置する際には、付属または市販のネジなどを確実に取付けてください。不完全な組立・設置は本製品及びテレビモニターの落下、死亡事故または重傷を負う原因となります。
- 本製品の最大搭載荷重は15kgです。許容荷重を超えたテレビモニターを取付けて使用しないで下さい。
- 本製品を壁面に取付ける際には、取付部の材質に合わせて付属または市販のネジなどをご使用ください。
- ⚠ **警告** ●本製品を壁面に取付ける場合は、壁面の強度確認を行い、強度が不足している壁面には十分な補強を行って下さい。本製品の設置に不備があると、製品や液晶モニターが落下し重大な損害を招くことになります。
- 本製品にはテレビモニター以外の荷重をかけないで下さい。
- 本製品を垂直壁以外の場所に設置しないで下さい。
- 【次のような場所には設置しないで下さい】
- ・屋外や海岸、温泉に近い場所
  - ・動力用電源配線、空調機器、防磁型ではないスピーカーに近い場所
  - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
  - ・ぐらついたり、傾いた場所
  - ・振動や衝撃のある場所

付属品一覧（すべての部品が付属されているかご確認ください）

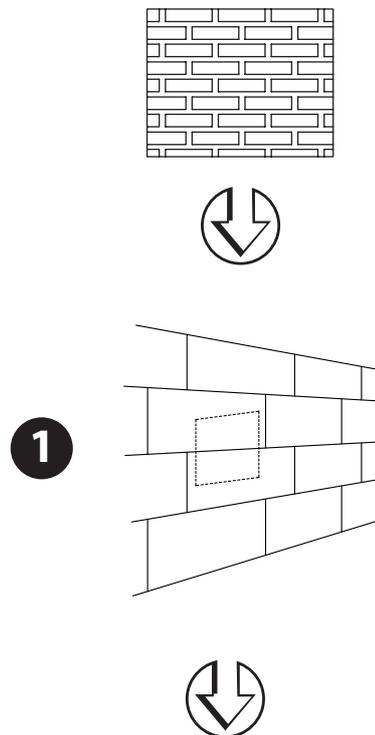
(A) タッピングネジ	X 4		(B) フィッシャープラグ	X 4		(C) ワッシャー	X 4	
(D) M4×10 ナベネジ	X 4		(E) M4×16 ナベネジ	X 4		(F) M5×10 ナベネジ	X 4	
(G) M5×16 ナベネジ	X 4							

## 取付工事手順

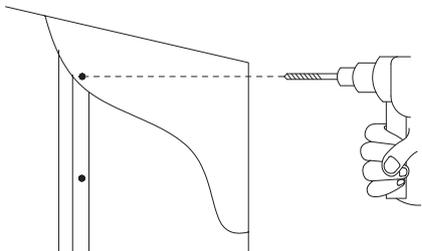
(木製の壁面の場合)



(コンクリート製/レンガ製の壁面の場合)

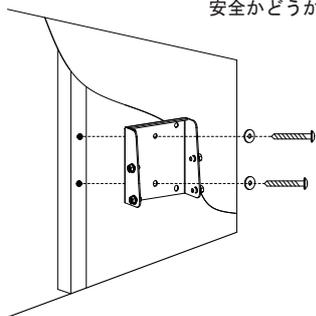


2

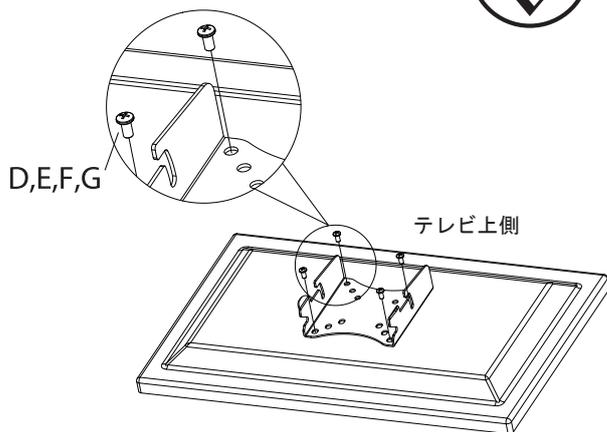


取付ける位置が決ったら壁に壁側金具を合わせ、水平器などで水平を確認しながら壁の状態にあわせて壁側金具の中央の2ヶ所か、四隅の4ヶ所にタッピングネジ(A)とワッシャー(C)で壁に取り付けてください。  
壁側金具を壁面に取り付けた後は必ず安全かどうかを確認してください。

3

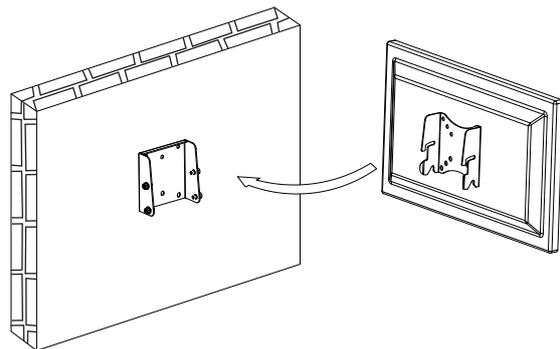


4

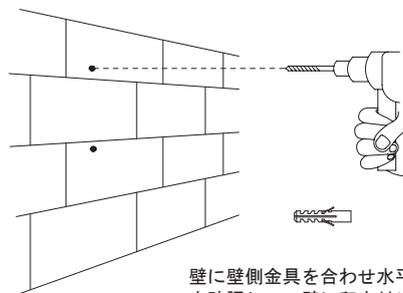


壁に取付けた壁側金具にしっかりと引っ掛け、角度を調節してから4ヶ所の固定ネジをしっかりと締めて固定してください。

5

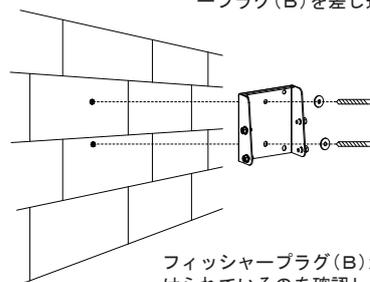


2



壁に壁側金具を合わせ水平器などで水平を確認しつつ壁に印を付けて下さい。壁面の状態にあわせて壁側金具を中央に2ヶ所か、四隅の4ヶ所で取付けるかを決めてください。  
取付ける位置が決ったら一旦壁側金具を壁から離し、壁の印の位置にドリルなどで穴を開けて下さい。  
穴が開いたらそこにそれぞれフィッシャープラグ(B)を差し込んで下さい。

3



フィッシャープラグ(B)がしっかりと取付けられているのを確認し、壁側金具をそこに合わせてタッピングネジ(A)とワッシャー(C)で壁面に取り付けてください。  
壁側金具を壁面に取り付けた後は必ず安全かどうかを確認して下さい。

液晶テレビ背面の形状やネジ穴などを確認し、付属または市販のナベネジから適切な部品を使用して、液晶テレビ背面にテレビ側金具を取付けてください。

**△注意**

- ・ テレビ側金具を取付ける前に液晶テレビのコード類がすべて抜けていることを確認して下さい。
- ・ 液晶テレビの画面を傷つけないために、テレビの画面を直接下に置かないようにして下さい。
- ・ テレビ背面にテレビ側金具を取付ける際には、テレビ側金具の上下の向きに注意して取付けてください。

